

麻疹		インフルエンザは、A型の報告は減少していますが、B型の報告が増えて、8週の65例より増加して72例となりました。
風疹		幼稚園・学校が休みとなったので、今後は減少していくと思います。
水痘(みずぼうそう)	17	水痘は、市内保育園、岡山市の保育園小学校で流行が拡大しています。
ムンプス(おたふくかぜ)		溶連菌感染症は、多施設で流行しています。典型的な咽頭所見のない症例もあります。
百日咳		ヒトメタニューモウイルス感染症は、市内保育園などで流行しています。肺炎を疑う所見がないと検査の保険適応がないので、
溶連菌感染症	19	流行状況を知るために持ち出しで検査をしています。子どもだけでなく成人にも感染します。症状はRSウイルス
手足口病		感染症に似ており、診断しても特別な治療法はありません。栄養と休養と優しい看病が大切です。呼吸困難があれば
ヘルパンギーナ	1	早めに受診をするように指導しています。
伝染性紅斑		新型コロナウイルスが連日話題になっていますが、初期はいわゆる風邪症状で診断できません。かりに診断できた
感染性胃腸炎	29	にしても特別な治療法はありません。また、検査もインフルエンザの検査ほど簡便ではありません。陽性であれば
ロタウイルス(再掲)		新型コロナウイルス感染症と診断して指定医療機関に入院となります。陰性の場合でも感染してないとは言えません。
便アデノウイルス(再掲)		今の総社市の状況では、新型コロナウイルス感染症の可能性は限りなくゼロに近く、インフルエンザなど他の疾患の
突発性発疹	3	可能性がほとんどです。
伝染性膿痂疹(とびひ)	3	
ヘルペス性口内炎	1	
アデノウイルス感染症	3	
RSウイルス感染症	2	
マイコプラズマ感染症	3	
ヒトメタニューモウイルス	7	
インフルエンザ(臨床診断含む)	72	
インフルエンザA	20	
インフルエンザB	45	

麻疹・風しんワクチン(MRワクチン)を接種しましょう

麻疹は、2017年に全世界で11万人以上が死亡した恐ろしい病気です。
 麻疹は特別な治療法はありませんが、新型コロナウイルス感染症
 と異なり、予防するワクチンがあります。
 2回接種で感染を予防できます。ぜひ接種しましょう。

(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)

